

令和2年度「研究助成制度」募集要項

1. 目的

幼児教育関係者個人や所属園での幼児教育の自主的な研究に対する研究助成を行い、幼児教育関係者相互の見識を高め、幼児教育の振興と充実を図る。

研究の成果を研究紀要等に掲載することにより、全国の幼稚園等施設で幼児教育に取り組む関係者(本会会員も含む)や所属園の充実と振興を図る。

2. 研究助成制度の内容

(1) 研究奨励

① 助成金額等

- ・個人又は所属園での研究について助成する
- ・助成金額は、100,000円支給する（助成件数は、1件）

② 研究期間

- ・令和2年4月～令和3年3月

③ 報告

- ・A4用紙6～10頁程度の報告書を作成し、令和3年3月末日までに事務局に提出する
- ・報告書は令和3年度の研究紀要に掲載する（文字数、提出日など詳細は追って連絡）
- ・会計報告の提出(令和3年3月末日) 支給された金額は全額使用すること

(2) 研究助成

① 助成金額等

- ・令和2年度中に実施する幼児教育に関する研究・諸事業に対して助成する
- ・助成金額は、1件につき50,000円を支給する（助成件数は、6件）

② 研究期間

- ・令和2年4月～令和3年3月

③ 報告

- ・A4用紙1～2枚程度の報告書を作成し、令和3年3月末日までに事務局に提出する
- ・会計報告書の提出（項目ごとの明細は不要） 支給された金額は全額使用すること

(3) 研究内容、方法

- ・内容、方法ともに自由

<例>・今日的課題の研修（幼稚園教育要領/保育所保育指針について、園評価、協同性の育ち、インクルーシブ教育、近隣の小学校との連携教育 等）

- ・NPOや保育所、幼保の一体化施設の職員等との協議会の開催、育児相談
- ・地域の子育て保護者に対する0～2歳児の遊び場開放や、子育て支援講座の開催

(4) その他

- ・助成金の活用内容は、謝金に限らず、会場借用料、会議費として使うことも可能

(5) 応募・決定方法

- ・令和2年6月末日までに、公益社団法人全国幼児教育研究協会事務局あてに申請する

Eメール admin@zenyoken.org Tel 03(3239)8066

- ・決定について…応募多数の場合には、研究主題・研究内容・方法などを勘案し、令和2年7月中に選考委員会において決定し、理事長が通知する